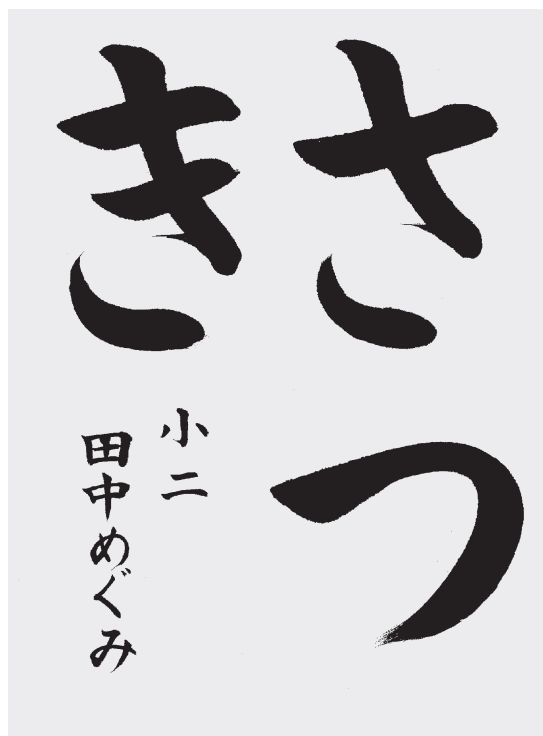


〔5月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本



川島舟錦先生



小竹石雲先生

幼・小学1年参考手本



武山櫻子先生



辻元大雲先生

〔5月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本



稲垣小燕先生



大平邑峰先生

小学3年参考手本



名越蒼竹先生



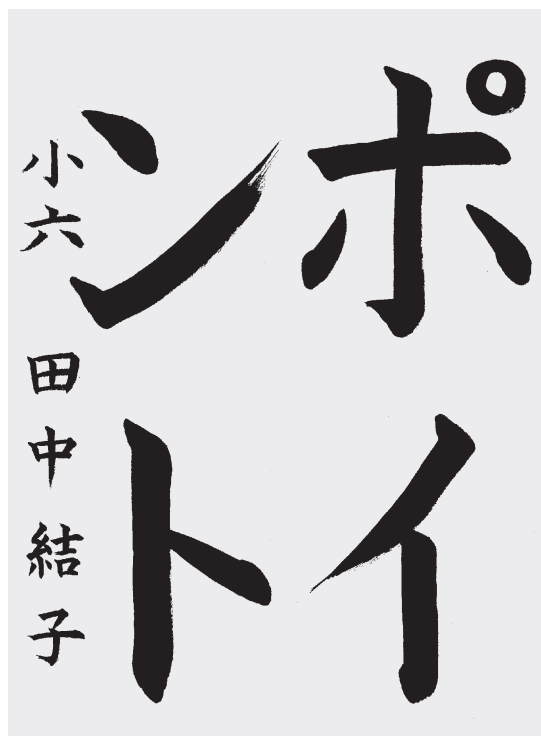
佐藤菜扇先生

〔5月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本



川村美泉先生



工藤永翠先生

小学5年参考手本



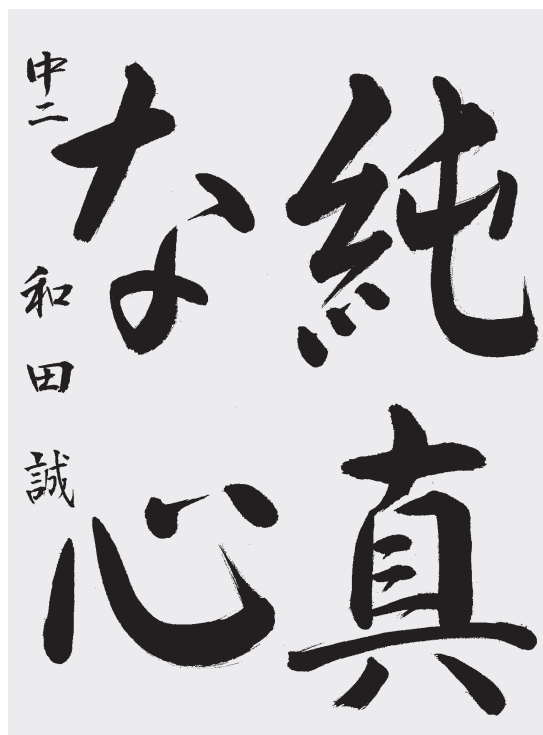
種谷萬城先生



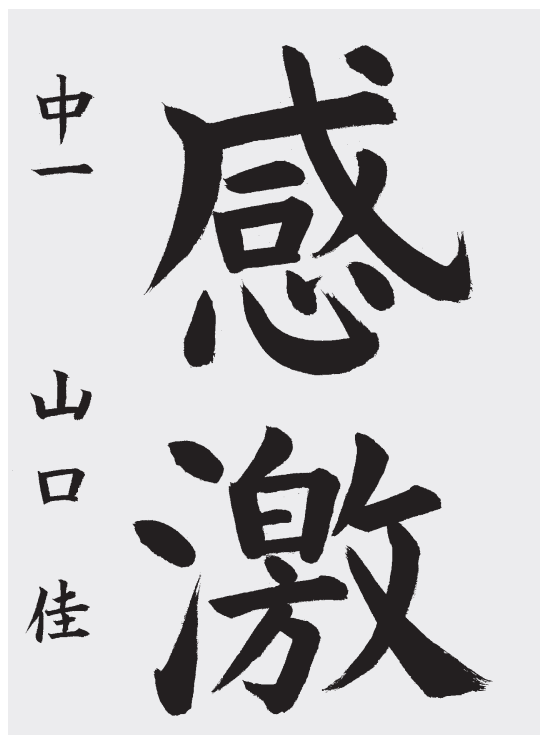
千葉蒼玄先生

〔5月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

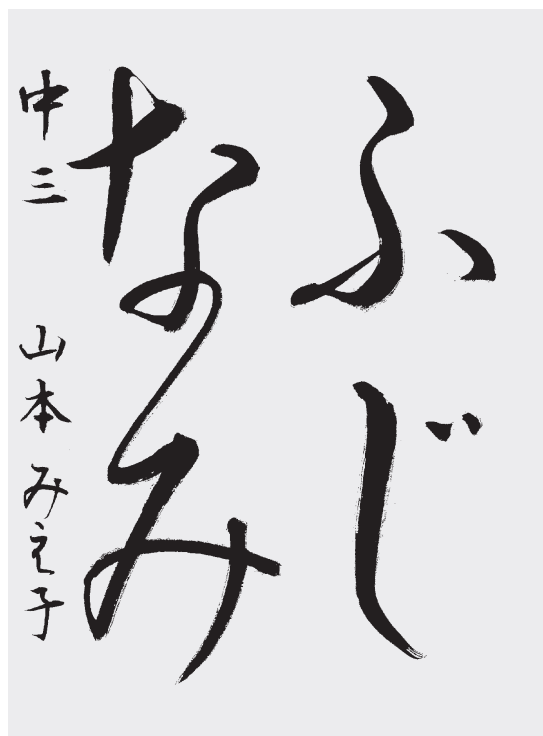
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



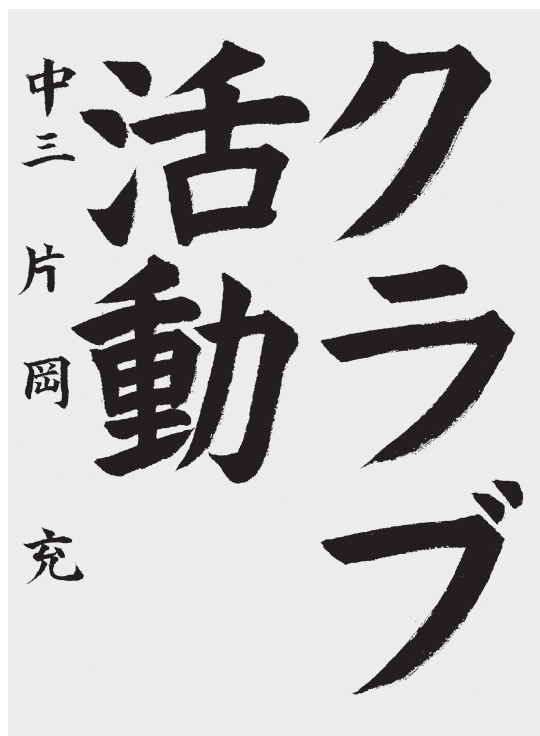
半 田 藤 扇 先 生



広 瀬 舟 雲 先 生



下 谷 洋 子 先 生



前 田 龍 雲 先 生

毛筆参考手本解説(2)

6年

とめる

中心
効果

《筆順》

一六才交効効
口日旦早果
効果(ヨ) 効果(明) 効果(教)

中学

そりは長く

中心
感激

《筆順》

ノ厂后咸咸咸感
シ油湧湧湧湧湧
感激(ヨ) 感激(明) 感激(教)

《字源》
ンポ
トイ

保保ホ
伊イ
ポイント(ヨ)
ポイント(明)
ポイント(教)

※カタカナの字源は漢字の点画を省略したもの

止ト
撥音符号からン

○半濁点

左下から時計まわり

純真
な心

つなげる気持ちで

《筆順》

々糸糸紅紅純
十市直直真真

純真な心(ヨ)

純真な心(明)

純真な心(教)

筆順の変化
1 2 3
1 2 5
1 2 5

クラブ
活動

《字源》

久ク
良々良々
不不フ
《筆順》

シシシ汗汗活
ニ旨重重動動
クラブ活動(ヨ)
クラブ活動(明)
クラブ活動(教)

なみじ

点画と点画が筆の動きとして繋がっていることを「筆脈」という

連続…二文字以上を

続け書きすること

ひらがなの字源 (402)

み	な	し	ふ	
美	奈	之	不	字源
美	奈	之	不	字
み	な	し	ふ	形

※字源については、異字体から変遷したものに*印を付して()にその字体を記した。
※字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

「国語科書写の理論と実践」
全国大学書写書道教育学会編より転載

〔5月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小 学 2 年

幼・小 学 1 年

硬 筆 参 考 手 本

活字と手書き文字の違いに気をつけて書きましよう。ゴシック体(ゴ)・明朝体(明)・教科書体(教)・HGP行書体(H)

支 部 名		か			
		な		む	
段・級		タ		こ	
		や		う	
学 年		け		の	
		。		空	
名 前				は	
				ま	
				っ	

支 部 名		が			
		い		り	
だん・きゅう		ま		す	
		す		の	
がくねん		。		お	
				や	
な ま え				こ	

夕 (はらう) 夕 (ゴ) 夕 (明) 夕 (教)

空 (ちゅうしん 中心) 空 (あなかんむり) + 工 (ひつじゅん) 空 (明) 空 (教)

む (とめて 上に) む (明) む (教)

「空」の字形を正しく書きましよう。「てん」のいちにちゅうい

て (とめ) 活字と手書き文字の違いに気をつけて書きましよう。

お (とめて 上に) お (明) お (教)

す (はらい) す (明) す (教)

「とめ」「はね」「はらい」にきをつけてかきましよう。

〔5月6日締切課題〕

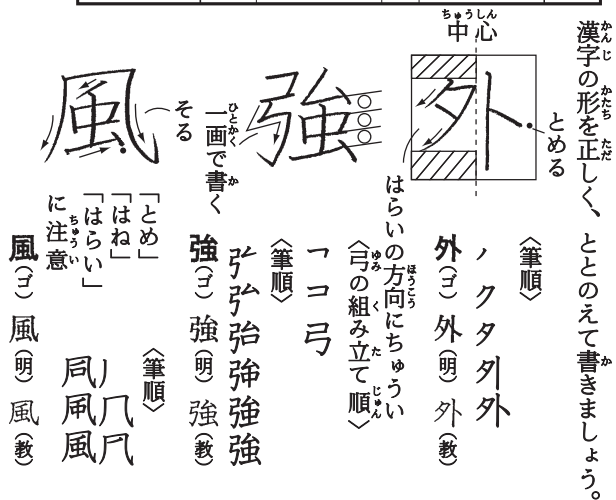
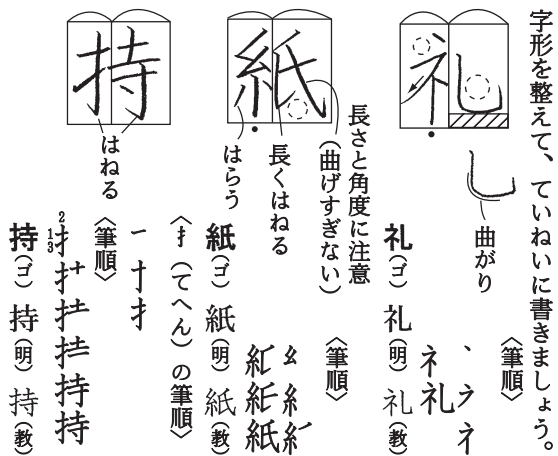
作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 4 年

小学 3 年

支 部 名									
段 ・ 級									
学 年									
四									
名 前									
坂本幸丸									

支 部 名									
段 ・ 級									
学 年									
三									
名 前									
川									
原									
真									
歩									



〔5月6日締切課題〕

作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 6 年

小学 5 年

支 部 名		と	木	
		を	の	
段 ・ 級		万	緑	初 夏
		緑	に	
学 年		と	お	辺
六		言	お	り
名 前		う	わ	一
天王寺まや		。	れ	面
			た	が
			こ	草

支 部 名									
段 ・ 級									
学 年									
五									
名 前									
中村芽衣									

中心
 万緑ばりよく
 万緑…草木が見渡すかぎり緑であること。

中心
 万
 中央で浅く接する

筆順
 一 ㄣ 万
 万 ㄣ 万 明 万 教

筆順
 糸 糸 糸 紆 紆 緑 緑 緑 教

初
「ネ」衣(ころもへん)の筆順
、
ㇿ
ネネネ
※ネは示(しめすへん)

文字の外形を見て形を整えましょう。

陽 (こざとへん) の筆順
 筆順
 陽

四画目が一撇長し

《筆順》

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十

葉(明) 葉(教)

漢字の外形を見て、正しく整えて書きましょう。

「つくり」の力を下に

〈筆順〉

動

二 旨 重 重 動 動

動(主) 動(明) 動(教)

最後の画の長さと方向が大切

〔5月6日締切課題〕

作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中 学 生 (行 書)

支 部 名	
段 ・ 級	
学 年	中二
名 前	佐藤 守

よく使われました。

まの^レは夜の枕詞です。和歌で

「くさまくら」は旅、「ぬばた

中 学 生 (楷 書)

支 部 名	
段 ・ 級	
学 年	中二
名 前	佐藤 守

よく使われました。

まのゝは夜の枕詞です。和歌で

「くさまくら」は旅、「ぬばた

行がゆがまないように気をつけて書きましょう。

〔筆順〕

2 ¹/₃ 旂 旂 旂 旂 旂

旅(ゴ) 旅(明) 旅(教)

丸味をもたせながら
方向を変える

筆順

十木
木
木
木
杪
枕

枕(ゴ) 枕(明) 枕(教)

詞
(ゴ)

詞
(明)

詞(教)

【附】

- ・行書のワンポイントアドバイス

終筆の変化
く ↓ く

筆順をまちがえない

5

連続と省略

和歌

(12)

つながる
気持ちで

禾 ↓ 秝

これからの作品締切日と課題

令和7年6月号～9月号までの作品締切日と毛筆課題

中学生 (全学年共通)	小6	小5	小4	小3	小2	幼・小1	締切日	
明日を 探る	地層	熱気	共同	育てる	花	つばさ	6月8日	6月
ふうりん	北斗七星	海開き	雨宿り	土地	ふる里	えのぐ		
砂浜を 歩く	適切	健康	白い波	パンダ	人口	はいく	7月6日	7月
おみこし	宇宙遊泳	文化財	林間	七色	つり糸	さんご		
波打ち際 青蛙のおのれもペンキぬりたてか	湖畔	道路	思いやり	寺院	青	こかげ	8月3日	8月
異口同音	大空の旅	海底	美しい	中心	ハム	にじ		
三筆 平安の	遣唐使	美術	列車	平行	月見	やさい	9月7日	9月
くさの はな	無我夢中	くりの実	読む	虫のこえ	光る	おんぷ		
ふえ								

6月号の硬筆課題 ※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

幼・小1

が	きら
ふ	きら
っ	らほ
て	し
く	
る	
。	

小2

バス	と
ス	なり
で	町へ
十	は
九	青
ふ	い
ん	
です。	

小3

日	わ
書	た
い	し
て	は
い	日
ま	記
す	を
。	毎

小4

と	始	今
な	ま	日
っ	っ	は
た	た	夏
。	た	が
	よう	い
	な	き
	暑	な
	い	り
	日	

小5

新	この
しい	会議
こと	の
です。	目的
	は、

小6

銅	きれ
像	いな
前	花を
に	数本
生	い
けた。	

中学生

雄大な景色と清らかな山の空気が	ロープウェイで山頂まで登ると、
私を出迎えてくれた。	

書写を知り 学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武蔵野大学教育学部教育学科・教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、(公財)書道芸術院評議員です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「国語科書写の理論と実践」などがあります。

第98回 石碑建立物語7

石碑の文字の刻し方には、大きく分けて「手彫り」と「機械彫り」の二種類がある。今日では鑿^うを用いず、ゴム板に彫刻したい書稿を貼って(もしくはコピーのように写し取り)文字の部分で彫刻刀で切りぬいて、これを碑石にしっかりと貼り密着させて、機械を用いて強力な空気圧で、特殊な砂をホースのような形状の先から噴射し吹き付けて石面を削る「機械彫り」がほとんどである。鑿や槌^づを持つ必要がないため、手や肩に要する負担がわずかで、石工の身体的な労苦がかなり軽減されるばかりでなく、修業期間も大幅に減り、かつ早く仕上がる。よって仕事がとても楽になったことが大きかった。この技術の開発により、修業に何年も要した手彫りの技は、受け継がれることが少なくなっている、今ではこの高度な技術を持った石工はほとんどいなくなってしまう。庵治石は日本一硬い石であることは先に述べた。よって手彫りすることの難易度は、他の石とは大いに異なる。硬い石であるがゆえに鑿の先端がすぐに折れてしまうのである。齢80歳の名匠・大川会長と出会ったとき、「裏面の細字なら手彫りにしてもよい」とのこと、厚労省から「卓越した技能者」(現代の名工)として表彰された石匠の大川会長にお引受け頂けることとなり、望外の喜びであった。

手彫りには二種類あり、①鑿を用いて、その

頭部を槌等で叩きながら鑿の先端を動かして文字を刻す古来からの方法と、②電動や空気圧で振動する機器の先に取り付けられた専用鑿を用いて、その先端を人の手指で動かしながら彫る方法がある。①の方法は昔話に時折出てくるが、②は、槌を持たなくてもよい分、振動する機器の重さ(約4kg)を片手で支えつつもう一方の腕の手指で専用鑿を正確にあやつる技術が必要なので、これにもまた特別な熟練した技が必要なのである。今回は②の手彫りで行っていただけのこととなったのだが、この機器に取り付けられた鑿を用いても石がとても硬いがゆえに鑿の先端が作業中に何本も折れてしまうのである。そのたびに新しいものに切り換えられておられるのを拝見した。(つづく)

◀大川会長が刻されている
ところ
◀機器に装着した専用鑿
(折れたもの)



今月のホープ



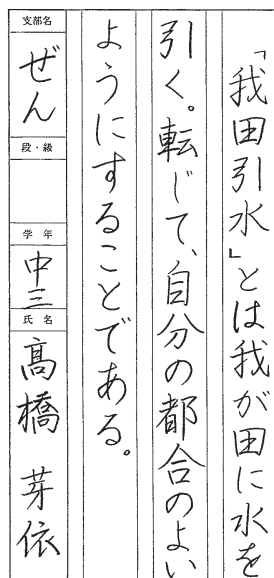
小六 神作太郎（房州）

古典の学習による成果なのか、本格的な筆使いで他を圧倒し、作品に必要な健全な精神も垣間見え、頼もしいです。



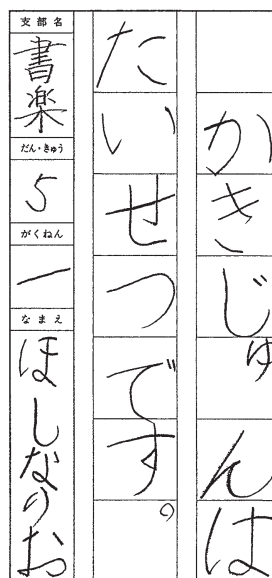
小四 川崎美輝（書彩葉）

起筆終筆・転折がしっかりしており、字形も正確で紙面への収め方も見事です。魅力的な作品に仕上がりました。



中三 高橋 芽依（ぜん）

自然で穏やかな運筆により美しい行書作品です。漢字とかなのバランスも良く名前まで立派に書けました。



小一 保科 凜音（書楽）

ちから 力づよいタッチでマスいっぱいにか書けました。のびのびした線が幸せな気持ちにしてくれる作品です。

書道芸術学生版 春季昇段級試験規定

・毛筆
・硬筆

一、しめきり日 5月6日(火)

一、発表 5月下旬

毛筆の部

一、課題

○試験は次の課題文字による。

幼・小学校一年生 とも (かいしよ)

〃 二年生 まり (かいしよ)

〃 三年生 上下 (かいしよ)

〃 四年生 大石 (かいしよ)

〃 五年生 努力 (かいしよ)

〃 六年生 歴史 (かいしよ)

中学校一年生 快走 (楷書か行書)

〃 二年生 登校 (楷書か行書)

〃 三年生 創造 (楷書か行書)

一、受験料 各部一点 六〇〇円

毛筆
硬筆 共 一人一点

○受験料は、指定の振替用紙で締切日までに送金のこと。

一、書 体

○小学生は楷書 (かいしよ)

○中学生は楷書または行書

一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本人

が毛筆で書く。(幼・小一の方は、学

年を書かなくてもよい)

一、受験票

応募書類と同送される段級が印字された「昇段級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかりと貼付する。

(毛筆・硬筆共)

のりしろ		
神田 書道 太郎		
		
①	1013021200013	1 級
昇試 (5月6日締切)		
①	毛 筆	
神田		小 1
書道 太郎		
1 級		
		
1013021200013		

○応募書類は4月下旬に6月号といっ

しよに、受験番号を記入した応募書

類と「昇段級試験用」バーコード出

品券を送付します。

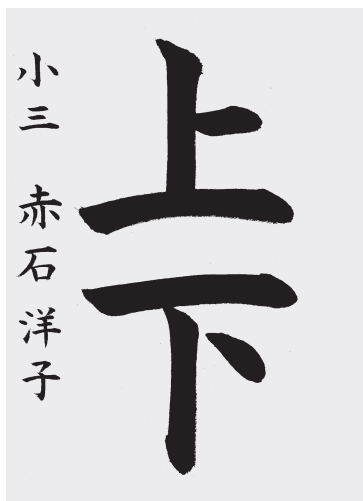
○毛筆・硬筆とも左図のように記入して出品する。

作品中央下に赤字で団体番号を記入する。

一年	し	ょ	ど	う	と	も	た	ら	う
○○○○									
↑									
例 1001									
団体番号									

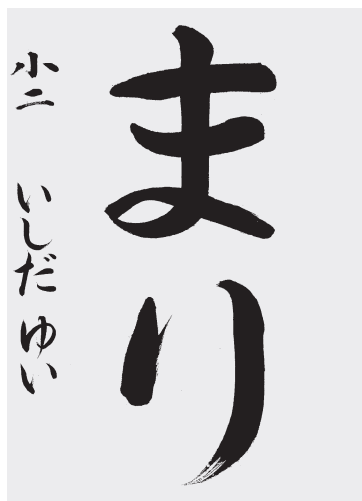
※5月号の購読部数を越える受験はできません。

小学 3 年



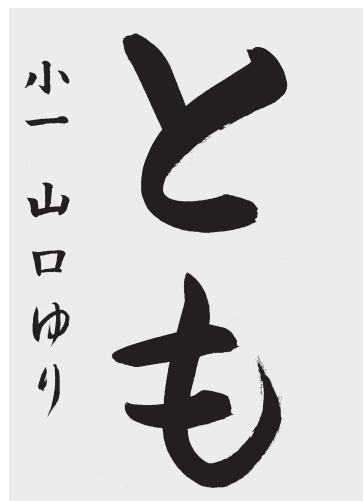
大 平 邑 峰 先 生

小学 2 年



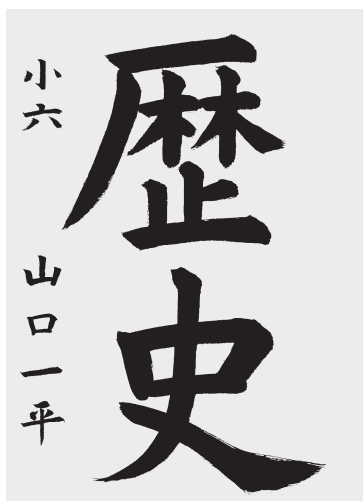
川 島 舟 錦 先 生

幼・小学 1 年



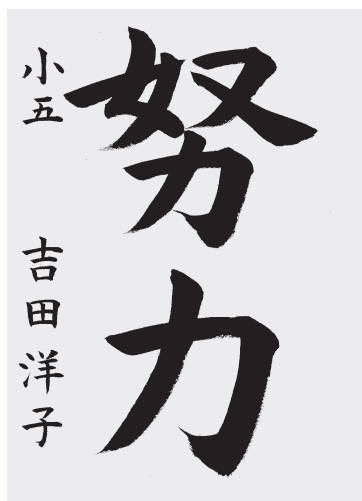
広 瀬 舟 雲 先 生

小学 6 年



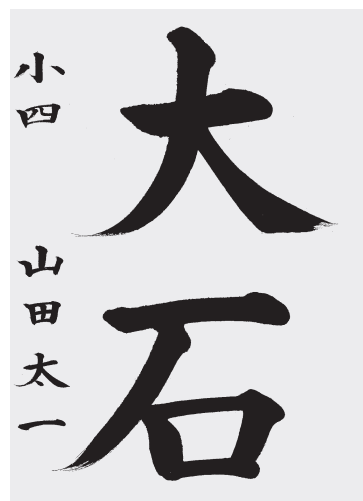
広 瀬 舟 雲 先 生

小学 5 年



大 平 邑 峰 先 生

小学 4 年



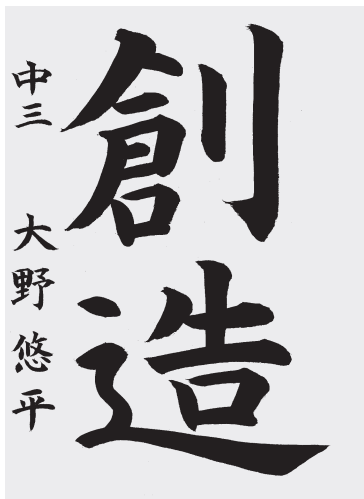
川 島 舟 錦 先 生

中学 3 年

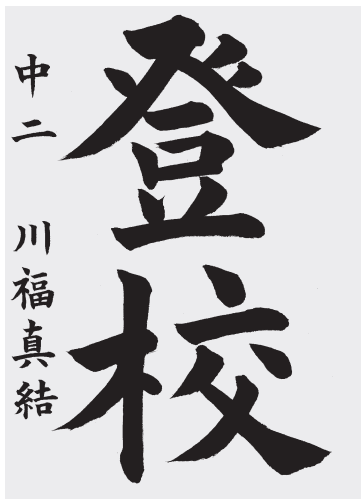
中学 2 年

中学 1 年

楷
書



小 竹 石 雲 先生

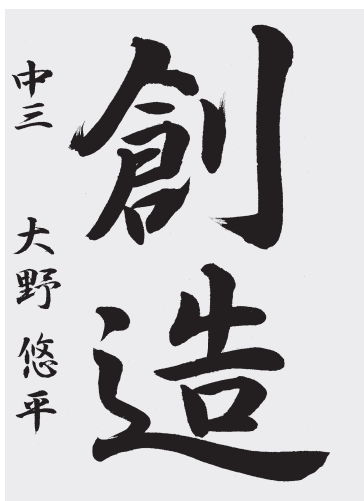


名 越 蒼 竹 先生



種 谷 萬 城 先生

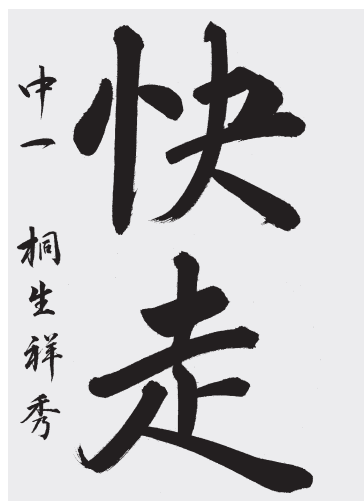
行
書



小 竹 石 雲 先生



名 越 蒼 竹 先生



種 谷 萬 城 先生

硬筆の部

一、くわしい規定は、「毛筆」と同じです。

一、用紙は、本院指定のものを使用するか、もしくは指定の用紙をコピーして、原紙の大きさにあわせて切って出品する。○学年相当の用紙で書く。

一、「空欄」。「」も正しく書く。

一、課題

幼・小学 1 年

支部名			
段・級			
学 年			
名 前			
	く	あ	
	も	お	
	の	い	
	う	そ	
	え	ら	

小 学 2 年

支部名			
段・級			
学 年			
名 前			
	ろ	川	
	い	で	
	ま		
	し	貝	
	た	が	
	。	ら	
		を	
		ひ	

小 学 3 年

支部名			
段・級			
学 年			
名 前			
	を	友	
	し	だ	
	ま	ち	
	し	と	
	ょ	会	
	う	っ	
	。	て	
		話	

小 学 4 年

支部名			
段・級			
学 年			
名 前			
	る	夜	
	の	明	
	を	け	
	見	の	
	ま	空	
	し	に	
	た	光	
	。	っ	
		て	
		ち	

一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本人が書く。

一、幼・小一の方は学年を書かなくてよい。

支局、支部名は、本人が書けない場合はゴム印でもよい。

一、受験票は、応募書類と同送される段級が印字された「昇段級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかりと貼付する。

※5月号の購読部数を越える受験はできません。

支部名	
段・級	
学 年	中三
名 前	田辺愛依

明朝体は、新聞・雑誌・本でよく見かける活字体で、読まれることを目的として作られた。

支部名	
段・級	
学 年	六
名 前	中谷芽生

自然災害から町の安全を守るための方法を考える。

支部名	
段・級	
学 年	五
名 前	山本春馬

かえる問題について学びました。

春季昇段級試験で硬筆の部を受験される方は、本院指定の用紙（月例と同じ用紙）を使用するか、もしくは指定の用紙をコピーして、原紙の大きさにあわせて切って出品してください。

ご注文は、専用の払込取扱票にて前納でお申込みください。

払込取扱票をお持ちでない方は事務所へご連絡ください。

支部名	
段・級	
学 年	中三
名 前	田辺愛依

明朝体は、新聞・雑誌・本でよく見かける活字体で、読まれることを目的として作られた。

春季昇段級試験

硬筆の部

を受験される方へ

◎硬筆用紙は、学年別に 4 種類あります。

- ① 幼・1年生用 ③ 4・5・6年生用
② 2・3年生用 ④ 中 学 生 用

料 金 表 (送料含む)

硬筆用紙 9 冊以下（1 冊100円+送料）					
冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
1	280 円	4	610 円	7	1,130 円
2	410	5	710	8	1,230
3	510	6	810	9	1,330
硬筆用紙 10 冊以上のご注文は、1.5割引					
10～21		冊数×85円+430円			
硬筆用紙22冊以上のご注文は、1.5割引、送料無料					

※10冊から21冊までは、1.5割引き+送料に変更させていただきます。

※22冊以上は、1.5割引き 送料無料になります。

幼・1年

け
さとうたろう

てつ
小一 三山ひろし

2年

さつば
小二 たなかれん

ぐえの
小二 たなかあこ

3年

花
小三 山田陽太

ふる
里
小三 上田友子

4年

育てる
小四 上田友子

土地
小四 上田友子

5年

共同
小五 松本三千代

雨宿り
小五 田中春男

6年

熱気
小六 野中学

海開き
小六 田中小春

中学

地層
中一 松尾大地

北斗七星
中二 星野輝代

明日を
探る
中三 大川春美

りん
中三 江本るみ

編集余録

○新中学一年生の皆さんは、現在の段級をもとにした移行基準に従って、新しい段級で始めていただきます。先月号（4月号）に新段級表を掲載しましたので、ご確認ください。

○春季昇段級試験の締め切りは、5月6日です。一生懸命練習をして良い作品を仕上げてください。毎月の競書から、毛筆、硬筆ともに名前まで気持ちを切らずに丁寧に書いてください。また、硬筆の作品は、消しゴムを使わないように努力してください。皆さんの力作を期待しております。

○今月の中学生の硬筆課題にある「枕詞」とは、おもに和歌に使われる技法のひとつで、次にくる単語をイメージさせて導き出し、和歌の調子を整える働きをするもので、歌人がみな同じように使用します。例えば、「ちはやぶる 神代もきかず 竜田川からくれなるに 水くくるとは」百人一首、在原業平が詠んだ歌です。この歌における「ちはやぶる（ちはやぶる）」は、その後の「神」にかかる枕詞です。他にも「くさまくら」↓旅、「ぬばたまの」↓夜、「あしひきの」↓山、「あをによし」↓奈良など様々なものがあてられ、1200語あるとされています。枕詞があることで、次の言葉のイメージをしやすくするため、和歌に深みが増し、情景が頭の中に浮かぶという大事な役割があります。枕詞は百人一首の和歌でも数多く使われています。様々な枕詞を調べてみてください。

（悠輝）

競書出品規定

毛筆

○毛筆清書は半紙普通判(小さい半紙)に書くこと。(たて33cm×よこ24cm)

○書き方は、学年相当の書き方でよい。(小学生は楷書、中学生は楷書または行書)

○幼・小一の方は、学年を書かなくてもよい。

硬筆

○硬筆清書は本院指定の用紙か、もしくは指定の用紙をコピーし原紙の大きさにあわせて切って使用する。

○書写用具は、えんぴつ(HB又はBが望ましい)、黒色のフェルトペン、ボールペン、その他学年に応じたものを使用し、てよろしい。筆ペンは不可。
○学年は漢数字(一、二、三…)、級は算用数字(10、9、8…)、

4月号の清書しめきりは

4月6日(日) 必着

おくれないうちにお送りください。

段は漢数字(一、二、三、四)を記入。

○硬筆用紙の支部・支局名を本人が書けない場合は、ゴム印でもよい。

毛筆・硬筆

※作品に「学年」「氏名」を本人が書く。

月例競書作品出品のお願い

○6月号(4月末発送予定)に同送される審査後の新しい段級が印字された(毛筆・硬筆とも)バーコード出品券を作品の右下隅に貼って出品してください。

○出品の際は締切日を厳守してください。出品券のない作品・遅着作品はのせません。

○購読部数をこえる出品の場合は、追加注文をして下さい。(本代には、審査料が含まれます)

出品券(バーコード出品券)

課題

小 中 学 年 氏 名



※出品券は毛筆用と硬筆用を間違えないようお願いします。

※購読部数をこえる出品は違反になります。

※競書作品出品の際には封筒に「書道芸術学生版作品在中」と印字された色紙を貼って出品してください。(郵送・宅急便等)

登録のお願い

○新規登録その他の変更は、毎月15日までに登録用紙でご連絡ください。(郵便・FAX)

部数変更のお願い

○購読部数は、自動では変更されません。部数減の変更は、毎月15日までに、部数増の変更は、いつでも事務局へご連絡下さい。

1部～9部までの郵送料

1部	79円
2部	87円
3部	103円
4部	119円
5部	135円
6部	143円
7部	159円
8部	175円
9部	191円

〈表紙掲載作品〉

第76回全国学生書道展

半切1/2の部 全国学生書道展大賞

千葉県 鋸南町立鋸南小学校

三年 大胡美翔

郵便物・清書・送金・一般事務等は

〒101-0031 東京都千代田区東神田一-二六-七
東神田プラザビル三階

(公財)書道芸術院

電話(〇三)三八六一-九五五

FAX(〇三)三八六一-九五七

振替口座〇〇一七〇-八三三九四七九

ホームページ <http://www.jlincs.co.jp/shogei/>



ホームページのQRコード

ご連絡等は
月曜日～金曜日 10時～16時 の間にお
願いいたします。(土・日・祝日は休み)

令和七年三月二十五日 印刷
令和七年四月一日 発行

編集兼 下谷 洋子
発行人 株式会社 リンクス
データ処理 株式会社
印刷所 小沢写真印刷株式会社
発行所 (公財) 書道芸術院